

公式競技 競技規定

★責任・権限

- 1、当クラブの公式競技及び競技規則の運用は競技委員会(以下委員会と称する)が決定する。
- 2、競技はすべてJGAゴルフ競技規則・当クラブ制定のローカル・ルール及び本規則を以て行なう。

★競技の成立

- 3、競技は16人以上の参加を以て成立する。但し競技委員長又は当番委員が特に認めた場合にはこの限りではない。

★競技の参加

- 4、他のクラブでハンディキャップの変更があった場合は速やかにハンディキャップ委員会に報告し、新ハンディキャップ決定を受けなければならない。これを怠れば入賞の資格を失う。
- 5、ハンディキャップのある競技においては競技の日又はエントリー締切日の3ヶ月以内に当クラブのスコアカードを提出していなければ入賞資格はない。
- 6、競技参加の申し込みは本人自らが行う事を要する。予選のある競技及びグランドシニア選手権・杯、シニア選手権・杯、レディース選手権・杯は前月の1日より受付し7日前に締め切る。競技の組合せ決定後競技の参加を取り消した場合は競技参加料を徴収する事がある。
- 7、競技の組合せは3人又は4人を以て1組とする。但し、予め競技委員長又は当番委員の承認を得た場合にはこの限りではない。
- 8、予選のある競技及びシニア選手権・杯、レディース選手権・杯に於いては競技エントリー締切日迄の1年間に3回以上、且つ3ヶ月以内に1回、公式競技(エース会含む)に参加し、スコアを提出していなければ参加資格はない。
- 9、グランドシニア選手権・杯に於いては競技エントリー締切日までの1年間に3回以上、且つ、6ヶ月以内に1回公式競技(エース会含む)に参加し、スコアを提出していなければ参加資格はない。
- 10、年齢別競技及び月例杯に於ける年齢の判定は当年の12月31日現在で行う。

★競技

- 11、ハンディキャップを取得していない者は、ハンディキャップを取得するまで入賞資格なしで参加を認める。(予選のある競技は参加資格なし)
- 12、競技に於ける1組のハンディキャップの合計は、原則として90を超えてはならない。
- 13、競技委員長又は当番委員が競技の実施上差し支えがあると認めた場合には、中止又は時刻・種目・方法その他の変更をすることがある。
- 14、ストローク競技に於いて、参加者は18ホールズごとに速やかにアテストされたスコアカードを提出しなくてはならない。これを怠れば競技失格となる。
- 15、競技に於いてもプレーを不当に遅延させてはならない。ストロークプレーの場合、前組がホールアウトした時間から20分経過してもホールアウト出来ない場合、1回目(ハーフ終了後)は警告としその後も改善されない場合は2打罰とする。
※但し、止むを得ざる事情(天候の急変等)があった場合はこの限りではない。
- 16、競技者の成績がタイとなった場合は、下記により順位を決定する。
 - ①《ストロークプレー(ハンディ戦)の場合》
同ネットの場合は以下の順で順位決定を行う。
 - 1、グロススコア
 - 2、最終ラウンドの成績(複数ラウンド合計ストロークで争う競技の場合)
 - 3、マッチング・スコアカード方式。
 - ②《ストロークプレー(スクラッチ戦)の場合》
同グロスの場合はマッチングスコアカード方式にて順位を決定する。
 - ③《マッチプレーの場合》
ハンディキャップの有無に拘らずエキストラホールで決定する。エキストラホールのハンディキャップホールは、前ラウンドと同じとする。尚、エキストラホールはスタートしたホールからとする。

- 17, マッチプレーの競技のハンディキャップは、ハンディキャップの差の4分の3とし端数は四捨五入する。ハンディキャップの適用ホールはクラブハウスに掲示する。
- 18, 以上の競技規則については、状況によりその都度競技委員会が変更する事がある。

★附則

- 19, 18ホールズの競技は原則として午前10時までにスタートすることを要する。
- 20, 月例杯の競技参加料1,100円とし、その他の競技は3,300円とする。(消費税込)
- 21, 競技に於いては、エチケットを充分遵守すること。
- 22, 競技表彰は、下記の通りとする。
 - ・月例杯:優勝・準優勝・三位・ベストグロス(参加人数により四位～十位迄表彰)する。
 - ・予選のある競技:優勝・準優勝・三位・クオリファイ賞
メダリスト(クラブ選手権のみ)
 - ・その他の競技:優勝・準優勝・三位

◇コースレート

黒マーク(フルバック)	71.9
青マーク(バック)	70.7
白マーク(レギュラー)	69.0

◇スロープレーティング

黒マーク(フルバック)	131
青マーク(バック)	129
白マーク(レギュラー)	125

以上